



鶴ヶ島第一小学校
学校だより

学校教育目標

かしこく なかよく たくましく



ゆずりは

1月号 NO.11

令和7年1月9日



粘り強く・失敗を生かして 夢に近づこう！

校長 吉澤 充

謹んで年頭の挨拶を申し上げます。昨年は本校の教育活動に御理解・御協力を賜わり、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。令和7年のお正月は、天候と同様に穏やかで、初日の出を拝みながら、今年も大きな災害がなく、児童が健やかに成長することを祈念させていただきました。ただ、災害はいつ起こるかわかりません。1年前のお正月に発災した「令和6年能登半島地震(M7.6)」では、“自然災害には、暮れも正月も何も関係ない”ということを痛感させられました。とりわけ、昨年1年間で、震度5弱以上を観測した日本の地震は、岩手県沿岸を震源とする地震から鹿児島県の大隅半島東方沖を震源とする地震、茨城県南部の内陸部や石川県能登半島沖の日本海側まで、7回も確認されています。日本中のどこにいても大きな地震に遭遇する可能性があるのです。さらに、8月には宮城県東部の日向灘を震源とする M7.7の地震が発生し、初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、緊張感のある日々を過ごしました。ちなみに震度5弱は、鶴ヶ島市が保護者への引き渡し(下校)を行う基準と定めています。地震以外にも、大雪や集中豪雨(線状降水帯の発生)、台風、噴火、竜巻等の自然災害もあります。平穏な日々であっても、いつ災害が起こるかもしれないという緊張感をもって学校での安全教育を実施していきます。



さて、ここからは、昨年度と同様に今年の干支から、一年の傾向を捉えていきたいと思います。ちなみに昨年(2024年)の干支は、「甲辰(きのえたつ)」で、「これまでの努力が認められ、さらなる成長が期待できる」といった縁起の良い年になる」と解釈し紹介いたしました。いかがでしたでしょうか。今年(2024年)の干支は、「乙巳(きのとみ)」であり十干十二支でみると42番目になります。「乙」は、植物が成長し広がっていくような意味をもっています。そこから、柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力を表しています。「巳」は、蛇を表します。蛇は、古来から豊穰や金運を司る神様として祀られており、神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒して成長していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。この2つの組み合わせである「乙巳」の年は「周囲と協力・協調を図りながら、自身の努力を重ね、物事を安定・成功させていく」と解釈しました。友達やお家の人からの協力をもらいながら、失敗しても諦めずに努力を続けていくことが、夢や目標を達成して(あるいは成果として)表れる年なのかもしれません。また、最近、

夢や目標を決めて、何かに取り組み始めた人も、3日坊主にならず蛇のように粘り強く、そして失敗しても諦めずに修正・改善を図り、蛇のように脱皮をしてさらに強く成長していきましょう。きっとその成果が、表れることでしょう。



学校教育の区切りは、3月です。1月からは3学期が始まり、新しい年度（進級・進学）の4月に向けた「まとめ」の学習となります。それぞれの学年が、「こんな児童になってほしい。」という思いで指導にあたっています。引き続き、保護者の皆様のお力添えをいただきながら教育活動をすすめてまいります。



山崎晃裕選手の講演会の開催

12月19日(木)に4年生の福祉教育の学習として、パラリンピアの山崎選手(鶴一小卒業)をお迎えして交流会・講演会を開催しました。交流会では、山崎選手とキャッチボールをしました。講演会では、「夢を叶える秘訣」として「行動すること」と「継続すること」の大切さを教えてくださいました。



みんなの心の健康のために

～相談できる 連絡先や相談窓口のお知らせ～

学校やお家での生活で なかなかうまくいかなかったり、イライラしたり、心がモヤモヤしたり、勉強や友達のことで悩んだり、不安になったりして、心の元気がなくなりそうときには、まず、お家の人や学校の先生等、話ができる大人の人に相談してみましょう。

それでも、解決しない場合には、下記の連絡先にも相談できるので、利用してみてください。

決して1人で悩まないでください。

1 鶴ヶ島市立教育センター

◇教育相談（来所による対面相談・電話による電話相談）

049-286-8993 【9:00～16:30】月～金（祝日を除く）

◇鶴ヶ島市いじめ専用ダイヤル

049-279-5144

◇鶴ヶ島市いじめ相談メール（いじめ相談専用）

ijimesoudan@city.tsurugashima.lg.jp



2 埼玉県や国の相談できる窓口

◇よい子の電話教育相談

0120-86-3192 【24 時間】

#7300 子ども専用

soudan@spec.ed.jp

◇さいたまチャイルドライン

0120-99-7777 【16:00～21:00】

◇子どもの人権110番 月～金（祝日を除く）

0120-007-110 【8:30～17:15】

◇子どもスマイルネット（祝日を除く）

048-822-7007 【10:30～18:00】

◇ヤング・テレフォンコーナー

月～金（祝日を除く）

048-861-1152 【8:30～17:15】

◇埼玉県こころの電話 月～金（祝日を除く）

048-723-1447 【9:00～17:00】

◇埼玉いのちの電話

048-645-4343 【24 時間】

◇SNS やチャットによる自殺防止相談

<https://yorisoi-chat.jp>